

日本医療機能
評価機構認定病院



医療法人 幸生会

琵琶湖中央病院

病院だより

第133号

2022/2/15



お名前をどうぞ！

医療機関には同姓や類似氏名を含む多くの患者様が登録されています。

これまで、医療現場では、医療者が「〇〇さん」と呼びかけ患者様が「ハイ」と返事をするという方法で患者様を確認してきましたが、病院側から「〇〇さんですね？」と聞く方法は、エラーが起こりやすいとされています。病院側・患者様側双方が「間違いないだろう」という思い込みのもと患者確認が進んでしまうことや、周りの雑音で自身の名前がはっきりと聞こえないことがあるといったことがその要因です。

患者様の取り違えを防ぐためには、「医療者が患者様にフルネームをたずね、患者様ご自身でフルネームを言っていただき患者確認をする」ことが効果的です。

私たちは、安全確保のため次のような場面でお名前をお聞きします。

- ・診察の場面
- ・注射の場面
- ・検査の場面
- ・処方箋や薬を受け取る場面
- ・リハビリや食事配膳場面



病棟では、スタッフステーション内のナースコール受信機に「同姓注意」と注意喚起を行い、フルネーム確認とともに何重にもエラーを防ぐ対策を行って

います。

また、入院患者様には名前を記入したリストバンドを手首に装着していただき患者確認を行っております。

このように正しく適切な患者確認を行い、患者誤認を防ぎ安全な医療が提供できるよう努めております。

皆様も医療を受けるときには、ぜひ医療者と一緒にフルネーム確認をお願いします。

医療安全管理委員・病棟師長 比嘉 絵里香

鳥語花香



【ちょうごかこう】鳥の鳴く声と花の香り。
春のどかな情景、風物の形容。(引用・学研 四字熟語辞典)



撮影：看護部 甲斐 孝順

病棟からこんにちは ⑮

☆豊かな一年を願って… ☆

新年も始まり、心新たに過ごす中で、豊かな一年を願って“書初め会”が行われました。当院の機能として、年末年始問わず毎日リハビリが続けられることで、身体機能の維持向上が感じやすい反面、入院生活の中に季節の変化を感じる事が難しく、各職種がアプローチを絶やさず季節の催しを行い、スムーズな自宅復帰を促しています。

その日、3B病棟では、ちょっとした人だけかりができていました。“書初め会”です。まずは数人の方が挑戦。「上手に描けへんわ」との苦笑いの言葉と、筆を握る手元に集中しながら、しなやかな文字が半紙の上に現れます。

「上手に書かはる」と見物客もちらほら集まってきました。いつもレクリエーション活動には興味を示さず、リハビリの時間以外は、どうしてもテレビを見て過ごしてしまっている方が、慣れた筆さばきで文字を書いていかれる姿は背筋も伸び、どこか凛としています。

入院生活は、その方の人生の時間の一部で、このように催しを開催することで、知らなかったその方の一面を垣間見ることができ、それをヒントに入院生活のハリを提案していければ…(レク担当看護師) 展示された作品はどれも豊かな一年を願う力強い作品でした。





骨

おうちでもできるんです！ をきたえる運動

この時期は、なかなか外に出て運動するというのは億劫ですよ。そこで今回は家の中でもできる、骨を強くする運動のご紹介です。

年齢とともに骨は弱くなっていきます。「骨密度が低い」と医師から言われたことがある方もいらっしゃるのではないのでしょうか。

スポーツ界でも競技によって骨密度に差が出るといわれています。水泳種目では骨密度は低く、ジャンプ競技では骨密度は高いというデータが出ています。この違いは何かお分かりでしょうか？

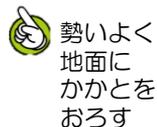
そう、それは**骨への衝撃**です。

骨に衝撃を与えることによって骨が強くなるということがわかっています。だから、衝撃の少ない水泳では骨密度は低く、衝撃の多いジャンプ競技では高かったのです。

そこで、今回の骨を強くする体操はズバリ“かかとおとし”と“足踏みドンドン”です。

〈かかとおとし〉

毎日10回



勢よく地面にかかとをおろす

〈足踏みドンドン〉

毎日20回



空き缶を踏み潰すように、かかとに衝撃を加える

※バランスに注意しましょう

※強く踏みすぎず適度な力加減で行いましょう

※痛みがある場合や気分がすぐれないときは実施を控え、医師に相談するなど、ご自身の体調に合わせて無理せず行ってください。

しっとく・知っ得！アドバイス

Q.血圧はいつ測ればいい？

①朝（起床後1時間以内・排尿後・お薬を飲む前・朝食前・座位で数分安静にしてから）、②晩（寝る前・座位で数分安静にしてから）の2回、上腕用の血圧測定が推奨されています。毎日同じ時間・状況で測定し、体調の変化に早期に気づくことが大切です。普段より少し高い数値が出た場合、不安になり何回も測ってしまいがちですが、一喜一憂せず、毎日コツコツ長期に渡って測定していくことが重要です。



栄養科 おもてなし録

毎日を病院で過ごす方に、季節を感じ食の喜びを得られるひとときをお過ごしいただけるよう、栄養科からの願いを込めた食の数々をご紹介します。

季節を感じ、美味しくいただく…

《クリスマス♪》

ハヤシライスに加えて、いちごとホイップを添えたロールケーキが登場。クリスマスの素敵なしひとときを演出しました。



《年越しうどん》

「大工ピちゃん」なる、海老に似せた柔らか食材をトッピング。実際、食べても本物さながらの味わいです。



《おせち料理》

赤飯や鯛の塩焼き、菜の花と湯葉の和え物、松笠焼、紅白なますなど、新年を祝う色鮮やかな、お祝い内弁当です。



病院の食事は、患者様の個々の疾患・症状・咀嚼嚥下能力等によって食形態や味付けが異なります。ご入院中の皆様が季節を感じ、健康的に、美味しく食事を楽しんでいただけるよう、味付けは勿論、見栄えや献立を提案しています。

医療相談のご案内

「健康福祉事業課」は患者様や地域の方の医療福祉に関するご相談に専門の職員(社会福祉士)が対応させていただきます。お気軽にご利用ください。

◎健康福祉事業課
Tel.(077)526-2131
平日9時～17時

《病院周辺》 「名所旧跡」散歩道

かつての膳所藩の藩校、遵義堂の跡には、膳所高校が建てられています。学校敷地からは、奈良時代に聖武天皇が東国行幸の際に宿泊していた頓宮跡も発見されています。現在、遵義堂の門は、和田神社の表門として残されています。

(膳所公園 城下町 膳所案内絵図より)

♪つぶやき♪

今年の恵方は北北西でした。黙って願い事をしながら、巻き寿司を丸ごと食べる風習です。しかし願い事をしながら食べるなんて難しく、今年も「美味しい！」に集中してしまい完食してから願い事に気付き…。(健康福祉事業課) ©2022医療法人幸生会 琵琶湖中央病院